

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	広島県	代表者名	湯崎英彦
担当者部署	総務局	連絡先電話番号	082-513-2442
担当者役職	主任	担当者氏名	塚本正太郎
		連絡先E-mail	
住所	730-8511 広島県広島市中区基町10-52		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	情報システムの標準化に係る最新の動向等について分かりやすく解説していただき、その後の質疑応答においても、市町の担当者からの様々な質問に丁寧に回答していただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年8月4日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	16時30分	
				活動時間（分）	210
3-2. 派遣場所	会場名	広島県庁	最寄駅	JR広島駅	
	所在地	広島市中区基町10-52	最寄駅からの交通手段	広島（「情報知東」電停）、バス（「広島バスセンター」）	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	県内市町職員（情報政策部門の担当者）及び県職員	57人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	自治体情報システムの標準化・共通化については、ベストプラクティスが分からず、各自治体の手探りで作業を進めている。また、ガバメントクラウドについては、国から示される情報が未だ少なく、市町が具体的な検討ができていない。また、ベンダー側の状況（標準化及びガバクラ移行方針やリソース不足等）に左右される状況が出てきており、移行スケジュールや予算化に影響が出ている。	
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	自治体情報システムの標準化・共通化について、県内市町が着実に取組を進められること。そのためには、都道府県の役割として、市町に対し最新の情報を提供しつつ、横連携の確保や課題解決の支援に取り組むなどとして、しっかりと市町の取組を支援していく。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	情報システムの標準化に係る最新の動向等についての解説、及び取組における各種質疑応答。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	市町の担当者への事前の意見照会として、講師への質問等をいただいていたが、会議時間中にすべての質問に対する回答を返していただいたため、市町の今後の取組の参考になったものと思われる。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）		

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	標準化システムへの移行については令和7年度までの継続的なものであるため、今年度の残り2日のアドバイザー派遣において、継続的に支援をしていただく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 県内市町担当者へのアンケートは今後実施予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	標準化およびオンライン化について、県内市町が、国が示すスケジュール通り作業が完すること。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



